

Hitch your wagon to a star!

1

災害の多い日本で生きるために

今年もどうぞよろしくお願ひします。昨年 1 月 1 日に起きた能登半島沖地震から 1 年、年始のニュースでも数多く報道されていきましたね。みなさんは震災被害や復旧・復興について、自分事として認識できていますか？ 能登沖地震の直後から、デザ科 5 コースで企画を進めてきた「心くしまぐれ」と「めぐるわか P」は、昨年 12 月 17 日（火）に 2 年生が石川県輪島市門前町を訪問し、被災地の高校生や被災住民の方々と交流してきました。崩壊した家屋などが残ったままになっている町で、震災直後から避難所運営を取り仕切り、現在は、仮設商店街の代表を務める方にお話を伺ったので、ここで紹介します。災害が起きた時、自分だったらどうする？と考えるきっかけにして欲しいです。

朗らかで優しい方でした♡

●地震が起きた時

年末年始、自宅に集まった家族と遅めの昼食をとり、下の階に降りた直後に、一回目の地震が起きた。二回目の地震は横揺れで、過去にも大きな地震があったが、今回は立つていられないほどだった。建物が壊れる音がして、体を隠すところが無かったので、みんなで外の駐車場まで避難した。そこに近所の人も集まってきた。消防車が「津波が来る」とアナウンスしていたので、小さい子どもを優先して高台に向かった。途中、家が潰れて 2 階が 1 階になっている場所に親戚がいるはずだと思い、名前を呼ぶと声があったので、屋根をめくって助け出してから、山に登った。

自分は町の防災士でもあったため、一人暮らしのお年寄りの安否確認に行ったが、ちょうど正月で集まっていた家族に連れ出されている人が多く、よかった。津波警報の解除後、みんなで門前高校に避難した。

総持寺の観光客が怪我をしていたので、戸板に乗せて運んだ。町役場もぐちゃぐちゃで、何をしたらよいか分からない状況だった。門前高校には 20 張ほどのテントがあり、それを 1 階の廊下に広げて使った。2 日になっても携帯電話が繋がらなかった。

●避難所での生活

門前高校にいる人の名簿を作り、炊事当番、トイレ係など分担した。看護師もいて、保健係になってもらった。支援物資が届くようになり、朝と昼は物資の食品を食べ、夜は自宅から持ち寄った野菜やおせちを食べた。1 月 4 日に自衛隊の風呂支援が来て、高齢者の入浴補助を係が行った。6 日に電気が来た。8 日から 1.5 次避難が始まり、行き先は金沢市の大きな体育館で、高齢者は門前町を離れたがらなかったが「仮設住宅ができたなら戻れるから」と言って、バスで金沢に

行ってもらった。(仮設の入居が可能になると、全員が戻ってきた) 高校の授業が始まるため、9 日に避難生活の場が校舎から武道場に移った。その時の人数は 60 人くらいで、ここでも責任者を決めて業務をみんなで分担した。ラジオ体操もやるようになった。コロナ感染者が出た際は、学校の保健室が感染者用の部屋になった。20 日ごろには仮設トイレが設置された。その頃の人数は 40 人くらい。2 月 10 日頃になると、門前高校の避難所指定が解除され、避難している人は自主避難扱いになった。そのため、灯油や食品など、物資が届く場所まで自力で取りに行かなくてはならなくなった。灯油が不足し、インスタグラムでそれを訴えると、ドラム缶で灯油が寄付された。その灯油は 3 月 31 日に避難所が閉鎖されるまで使えたので、ありがたかった。SNS は便利だ。

●災害時に大切なことと、被災者の願い

門前高校避難所では、初めからみんなで仕事を分担し、協力し合ったのが良かった。ペットも OK の避難所だったので、他の避難所から移ってくる人も多かった。あそこは良い避難所だ、という噂を聞いて他所から移ってくる人もいた。一緒に避難していた子どもが大学や高校に合格した時は、合格パーティーを開いて祝った。「チーム門高」のグループ LINE があり、仮設住宅に入居してからも連絡を取り合うくらい仲が良い。福島県の人気が気にかけてくれて嬉しい。ぜひ被災地に来て、ここはもう大丈夫だ、ということを目で見て確かめ、それを伝えてほしい。

【門前町総持寺通り仮設商店街代表理事 能村さん】

● 3学期始まる ～Seize the Day「今を生きる」～

3年生は1月18日・19日に行われる「大学入学共通テスト」に向けて、追い込みの時期を迎えています。3年生がどのような努力を重ねているのか、2年後の自分の姿を想像しながら、その姿をしっかりと目に焼き付けてほしいと思います。さて、英語の単語「present」を知っていますよね？
例えば、Here's a present for you. I hope you like it. 「あなたへのプレゼントです。気に入ってもらえるといいな。」このように、「present」には「贈り物」という意味があります。しかし、みなさんはもちろん、「present」にはもう一つ別の意味があることを知っていますよね。

自分の希望する進路を実現した先輩方の姿を見ると、ある共通点が見えてきます。それは、「自分の置かれた今の状況の中で、一所懸命に生活している」ということです。具体的な目標を持って努力できる人の多くは確実に成果を挙げています。しかしながら、具体的な目標を明確に持つことは実際には簡単なことではありません。特に、複雑で困難なことが多いこの世の中で、まだ十数年しか生きていないみなさんが、自分の人生を鮮明に描ける目標を持つのは容易なことではないでしょう。例えば、大谷翔平選手のような人は特別な存在だと感じるかもしれません。では、目標を明確に持たなくても成功している人たちには、どのような共通点があるのでしょうか。それは、ほぼすべての人が「自分の置かれた今の状況の中で、一所懸命に生活している」ということです。これは、言い換えれば、「当たり前のことを当たり前にする」ということです。具体的には、以下のような行動が挙げられます。

1. 授業や課外活動、部活動、清掃活動、委員会活動などに誠実に取り組む
2. 与えられた課題に対して期限を守り、誠実に取り組む
3. 生活リズムを崩さないよう心がけ、自分を律して生活する

これまで多くの卒業生を見てきた中で、授業を大切に、遅刻をせず、学校中心の生活を送ってきた人が必ず成功していることを実感しています。

「present」は「今」という意味でもあります。神様から与えられたプレゼントである「今=今の状況」を大切に、一所懸命に生きる3学期にしてみませんか？

2月から、3年生は自宅学習期間に入ります。

2月1日(土)以降は、大学入試の2次試験や、試験に向けた個別対策をする期間です。努力が実るよう、先輩たちをしっかりと応援しよう！

■ 1月の行事予定 ■

日	曜	予 定
8	水	始業式、実力テスト 他
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	ベネッセ総合学力テスト（共通テスト～19）
19	日	
20	月	SC
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	SC
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	西高展～2/3(コラッセふくしま)

*SC…スクールカウンセラー来校日

▶2月の主な予定

2月13日(木)～18(火) 学年末考査

28日(金) 卒業式予定